授業科目名・形態	英語 CS　　演習	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	高杉 純子	実務経験の有無	無	開講期	1 年前期
科目ナンバリング	C1-1014p				

【授業の主題】

(看護学科)　医療現場における基礎英会話について学びます。簡単な英語で患者とやりとりできるよう、listening/speaking活動を中心に練習していきます。日常会話の練習にも役立つような基本的な文法を用いつつ、医療の英語表現・語彙も学びます。listening能力の向上も目指し、短い英会話をしっかり理解できるよう、聞き取り問題にも取り組みます。

(医療福祉学科)　日常英会話の listening/speaking 活動を中心に行います。自分に関することを平易な言葉で表し、相手に関することを正しい疑問文で尋ねる、を目指して口頭練習を中心に行います。listening 能力の向上も目指し、短い英会話をしっかり理解できるよう、聞き取り問題にも取り組みます。適宜、英文法の基礎も復習します。

【到達目標】

(看護学科)　・医療現場における簡潔な英会話を聞き取れるようになること
・医療現場において、看護師として患者と平易な英語表現で話せるようになること

(医療福祉学科)　・身近なトピックについての簡潔な英会話を聞き取れるようになること
・自分自身や周囲の人について平易な英語表現で話せるようになること

【授業計画・内容】

(看護学科)

第 1 回　Introduction
第 2 回　Chapter 1: Welcoming a Patient（前半）
第 3 回　Chapter 1: Welcoming a Patient（後半）
第 4 回　Chapter 2: Taking Vital Signs（前半）
第 5 回　Chapter 2: Taking Vital Signs（後半）
第 6 回　Chapter 3: Pain Assessment（前半）
第 7 回　Chapter 3: Pain Assessment（後半）
第 8 回　Chapter 4: Feeling So Sick!（前半）
第 9 回　Chapter 4: Feeling So Sick!（後半）
第 10 回　Chapter 5: Transferring a Patient（前半）
第 11 回　Chapter 5: Transferring a Patient（後半）
第 12 回　Chapter 6: Medical Departments（前半）
第 13 回　Chapter 6: Medical Departments（後半）
第 14 回　Review
第 15 回　Review / Speaking Test

(医療福祉学科)

第 1 回　Introduction
第 2 回　Unit 2: What do you like to do?
第 3 回　Unit 3: Where are you from?
第 4 回　Unit 4: Who's that?
第 5 回　Unit 5: Where's that?
第 6 回　Unit 6: How do we get there?
第 7 回　Unit 9: What are you watching?
第 8 回　Unit 10: What music do you like?
第 9 回　Unit 11: How much is it?
第 10 回　Unit 12: Let's play!
第 11 回　Unit 13: Where are you going?
第 12 回　Unit 14: Do you work?
第 13 回　Unit 15: What do you want to do?
第 14 回　Review
第 15 回　Review / Speaking Test

【授業実施方法】

ほぼ毎回 pair work を取り入れ会話表現を中心に練習し、教科書に沿って答え合わせ・解説もしていきます。

【事前・事後学習】

・次回の授業範囲 (教科書 3~6 頁分)の事前学習をしておくこと。vocabulary の予習、文意の把握、設問への解答などが含まれます。授業中に調べ始める・解き始めることのないようにしましょう。
・小テストに向けて毎 chapter/unit を復習すること。

【主な関連する科目】

英語 RS

【教科書等】

(看護学科)　Talking with Your Patients in English　成美堂
(医療福祉学科)　Complete Communication Book 1 -Basic -　成美堂

【参考文献】

英和辞典を持参してください。

【成績評価方法】

課題(小テスト含む)・授業態度等の平常点 50%、Speaking Test 20%、期末試験(第 16 回) 30%、の総合評価

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

【学生へのメッセージ】

授業に積極的に取り組んでください。あまり難しいことは求めませんが、努力不足・消極的参加は評価に大きく影響します。pair work では一人一人が貢献するつもりで参加し、お互いによく助け合ってください。

授業科目名・形態	英語 CS　　演習	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	高杉 純子	実務経験の有無	無	開講期	1 年後期
科目ナンバリング	C1-1014p				

【授業の主題】

（看護学科）　医療現場における基礎英会話について学びます。簡単な英語で患者とやりとりできるよう、listening/speaking活動を中心に練習していきます。日常会話の練習にも役立つような基本的な文法を用いつつ、医療の英語表現・語彙も学びます。listening能力の向上も目指し、短い英会話をしっかり理解できるよう、聞き取り問題にも取り組みます。

(医療福祉学科)　海外の様々な状況を想定した、日常英会話の listening/speaking 活動を中心に行います。自分に関することを平易な言葉で表し、相手に関することを正しい疑問文で尋ねる、を目指して口頭練習を中心に行います。listening 能力の向上も目指し、短い英会話をしっかり理解できるよう、聞き取り問題にも取り組みます。教科書は前期よりやや難易度が上がり、適宜、英文法の復習や topic に関する短い英文の読解を行います。

【到達目標】

(看護学科)　・医療現場における簡潔な英会話を聞き取れるようになること
・医療現場において、看護師として患者と平易な英語表現で話せるようになること

(医療福祉学科)　・前期よりも多様なトピックについて、簡潔な英会話を聞き取れるようになること
・自分自身や周囲の人について平易な英語表現で話せるようになること

【授業計画・内容】

(看護学科)

第1回 Introduction / Review
第2回 Chapter 8: Personal Care（前半）
第3回 Chapter 8: Personal Care（後半）
第4回 Chapter 9: Giving Medication to a Patient（前半）
第5回 Chapter 9: Giving Medication to a Patient（後半）
第6回 Chapter 10: Elimination (Bowel movement/Urination)（前半）
第7回 Chapter 10: Elimination (Bowel movement/Urination)（後半）
第8回 Chapter 11: Chronic Diseases（前半）
第9回 Chapter 11: Chronic Diseases（後半）
第10回 Chapter 12: Critical Care / Operating Room（前半）
第11回 Chapter 12: Critical Care / Operating Room（後半）
第12回 Chapter 13: Pregnancy Check-up（前半）
第13回 Chapter 13: Pregnancy Check-up（後半）
第14回 Review
第15回 Review / Speaking Test

(医療福祉学科)

第1回 Introduction
第2回 Unit 1: Conversation on an Airplane
第3回 Unit 2: Visiting Campus
第4回 Unit 3: Going to a Restaurant
第5回 Unit 4: A Little Bit Lost
第6回 Unit 5: At a Football Game with a Classmate
第7回 Unit 6: Going out with a Classmate
第8回 Unit 7: Looking for a Part-time Job
第9回 Unit 8: A Job Interview
第10回 Unit 9: A Day Trip
第11回 Unit 10: You Don't Look So Good
第12回 Unit 11: May I Ask a Question?
第13回 Unit 12: At the University Library
第14回 Review
第15回 Review / Speaking Test

【授業実施方法】

ほぼ毎回 pair work を取り入れ会話表現を中心に練習し、教科書に沿って答え合わせ・解説もしていきます。

【事前・事後学習】

・次回の授業範囲 (教科書 3~6 頁分)の事前学習をしておくこと。vocabulary の予習、文意の把握、設問への解答などが含まれます。授業中に調べ始める・解き始めることのないようにしましょう。
・小テストに向けて毎 chapter/unit を復習すること。

【主な関連する科目】

英語 RS

【教科書等】

(看護学科) Talking with Your Patients in English　成美堂　　**(医療福祉学科)** Communication Bridge　成美堂

【参考文献】

英和辞典を持参してください。

【成績評価方法】

課題(小テスト含む)・授業態度等の平常点 50%、Speaking Test 20%、期末試験(第 16 回) 30%、の総合評価

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

【学生へのメッセージ】

授業に積極的に取り組んでください。あまり難しいことは求めませんが、努力不足・消極的参加は評価に大きく影響します。pair work では一人一人が貢献するつもりで参加し、お互いによく助け合ってください。